

琉球大学（千原）基幹・環境整備 （工2号館等受変電設備改修その他）工事

千原地区の老朽化した受変電設備を更新し、**安全・安心な電力供給**に対応すると共に、**トッランナー機器の採用**による**省エネ化**を行いました。

また、漏電による**停電事故**を未然に**防ぐ**ため、**絶縁監視装置**を設置しました。



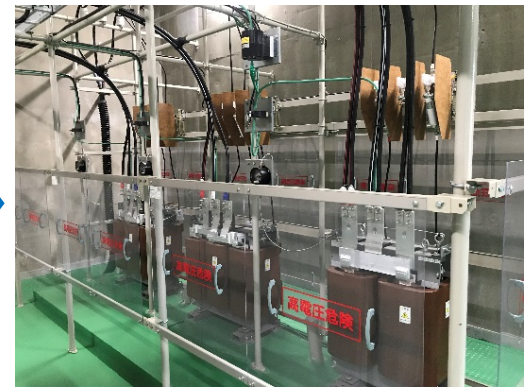
工2号館配電盤（改修前）



工2号館配電盤（改修後）



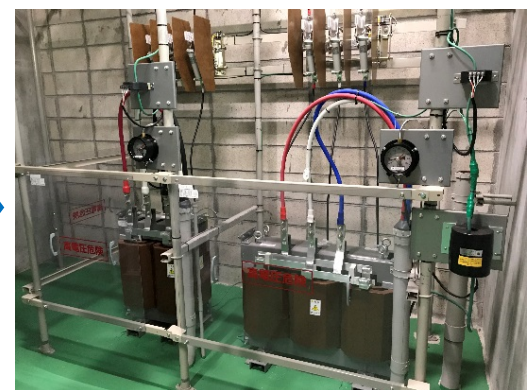
工2号館変圧器（改修前）



工2号館変圧器（改修後）



技術教育棟変圧器（改修前）



技術教育棟変圧器（改修後）

敷地	沖縄県中頭郡西原町字千原59番地(千原地区) 沖縄県中城村字南上原858番地(千原地区)	
工事概要	高圧ケーブル	6.6kV 計4800m
	通信ケーブル	1200m
	変圧器	50~200KVA 計18台
	高圧配電盤	14面
	低圧配電盤	23面
	高圧母線、中央監視	1式
施設	計	琉球大学 施設運営部
	工	(株)三協電設
工期	期：H29年8月 ~ H30年3月（7ヶ月）	
	工事費	170,299,800円（税込）
効果	老朽設備の更新	安全性の向上
	トッランナー機器の採用	省エネ性の向上
	防塵塗装	メンテナンス性の向上
	絶縁監視装置	漏電事故の未然防止
エネルギー - 削減量 : 40,918kWh（年間） エネルギー - 削減額 : 818,360円（年間）		